

みずほCustomer Desk Report 2017/08/28 号(As of 2017/08/25)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.82 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.53	1.1798	129.21	0.9653	1.2802	0.7897
SYD-NY High	109.85	1.1941	130.43	0.9661	1.2892	0.7954
SYD-NY Low	109.11	1.1774	129.13	0.9548	1.2796	0.7886
NY 5:00 PM	109.43	1.1918	130.35	0.9558	1.2892	0.7934
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)		7.8/8.2	△25RR	0.930	Yen Call Over	
NY DOW	21,813.67	30.27	債券市場	日本2年債	-0.1520	▲1.5bp
NASDAQ	6,265.64	▲5.68		日本10年債	0.0190	▲0.8bp
S&P	2,443.05	4.08		米国2年債	1.3315	0.2bp
日経平均	19,452.61	98.84		米国5年債	1.7568	▲1.8bp
TOPIX	1,596.99	4.79		米国10年債	2.1659	▲2.8bp
シカゴ日経先物	19,450.00	35.00		独10年債	0.3800	0.4bp
ロンドンFT	7,401.46	▲5.60	為替市況	英10年債	1.0530	-
DAX	12,167.94	▲12.89		豪10年債	2.6450	1.1bp
ハンセン指数	27,848.16	329.56		USD/CNH	6.6437	▲0.0173
上海総合	3,331.52	60.01	商品市況	ドルインデックス	92.74	▲0.54
USDJPY 3M Vol	8.54	▲0.34%		CRB指数	177.828	0.03
USDJPY 6M Vol	8.91	▲0.20%		NY金	1,297.90	5.90
EURJPY 3M Vol	8.66	▲0.23%		WTI	47.87	0.44
EURJPY 6M Vol	9.18	▲0.15%		Dubai Spot	50.77	▲0.08

東京	東京時間オープン前に発表された本邦7月CPIは予想通りの結果となり相場への影響は限定的。ドル円は109円台半ばで推移して109.53レベルにてオープン。オープン直後こそ東京時間安値109.50をつける局面があったものの、高寄りした日経平均株価が堅調に推移し、本邦企業による実需フローも意識される中、公示仲値の発表時間にかけてドル買いが進行。東京時間高値109.80をつける。その後は海外時間に予定されているジャクソンホールでのイエレンFRB議長やドラギECB総裁の講演を控えて様子見ムードが広がり、109.60台を中心としたレンジ推移が継続。結局、109.59レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ドル円は109.59レベルでオープン。イエレンFRB議長、ドラギECB総裁の米ジャクソンホールでの講演を控えて109.55-109.71の小幅なレンジ内で推移し、109.69レベルにてニューヨークへ渡った。ユーロドルは1.1796レベルでオープン。発表された独第2四半期GDP確報は前期比+0.6%(予想同+0.6%、前回+0.6%)と速報から変化はなかった。また、独8月独IFO企業景況感指数は115.9(予想115.5、前回116.0)と7か月ぶりに前回値から低下したものの、依然として高水準を維持した。これらを受けてユーロドルは一旦安値1.1774をつける局面があったものの、その後はじり高となり1.1828まで上昇。結局1.1816レベルにてニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179西海)
ニューヨーク	ドル円は、109.69レベルでNYオープン。朝方は米7月耐久財受注が航空機受注の反動減を受け予想以上に悪化したものの、輸送用機器を除いた結果は予想を上回ったことから、ドル円の反応は限定的となる。その後はジャクソンホールのシンポジウムに出席しているイエレンFRB議長の講演を前に高値109.85をつける。しかし、同議長からは金融政策に対する言及が無く、一部が派別的なトーンを期待していた市場参加者によるドル売りが優勢となり、109.11まで下落する。その後はドラギECB総裁の講演を控えて、109.20付近での推移が続く。NY時間15時に開始されたドラギECB総裁の講演では、「世界経済は回復基調を強めている」といったカ派的な景気認識を示す発言があり、ユーロドルが直近の高値を上抜ける。ドル売りの地合の中でドル円は109.14まで下押しする。その後は週末を控えて狭いレンジでの推移が続き、109.43レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1816レベルでNYオープン。朝方はイエレンFRB議長の講演を控えて1.1787まで下押しする局面があったものの、同議長から金融政策に関する発言が無かったことでドル売りが優勢となり1.1884まで上昇する。午後に入り、前述のドラギECB総裁の発言を受け、更にユーロ買いが強まり、直近の高値1.1910を抜け、1.1941まで上昇。その後ドラギECB総裁が弱いインフレに対する警戒を示したことから1.1902まで下押ししたものの、終盤に掛けてもユーロドルは堅調な推移が続き、1.1918レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当：高田・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月25日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	7月 0.4%/0.5%/0.1%	0.4%/0.5%/0.1%
	15:00	独 GDP(前期比/前年比)・確報	2Q 0.6%/2.1%	0.6%/2.1%
	17:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	8月 115.9/107.9/124.6	115.5/106.8/125.0
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	7月 -6.8%	-6.0%
	21:30	米 耐久財受注(除く輸送用機器・前月比)・速報	7月 0.5%	0.4%
	23:00	米 イエレンFRB議長 講演	-	-
8月26日	04:00	欧 ドラギECB総裁 講演	-	-
	-	米 ジャクソンホール (24日～26日)	-	-

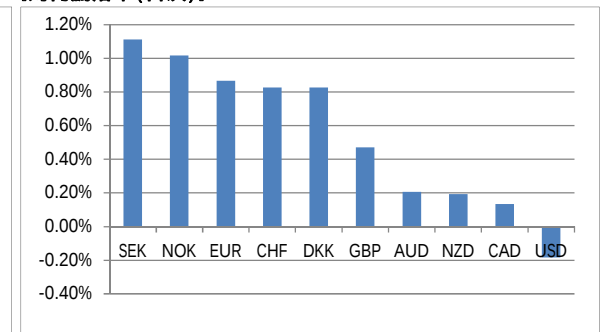
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月28日	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	7月 0.3%	0.7%
	23:30	米 ダラス連銀製造業活動指数	8月 16.8	16.8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.50-109.80	1.1850-1.1980	129.00-131.00

【マーケットインプレッション】

先週金曜日の海外時間はドル売りの展開。米ジャクソンホールで開催された経済シンポジウムではFRB議長、ECB総裁からの金融政策に関する言及はなく、ドル円は109円台前半まで下落、ユーロも1.19台後半まで急騰した。本日のドル円相場は動意に乏しい展開を予想する。注目イベントを終えたこともあり、再び米政局不安や北朝鮮情勢が意識される中、ドル円は買い難いであろう。他方、週末には重要な経済指標等を控えており、積極的にドル売りポジションを積り上げることも難しく下値も限定的であろう。